兵 庫 県 の 地 震 活 動

2025 年（令和７年）８月

震央分布図・断面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

兵庫県で震度１以上を観測した地震一覧表・・・・・・・・２

兵庫県で震度１以上を観測した地震の震度分布図・・・・３

一口メモ

カムチャツカ半島付近の地震と

遠地地震による津波の特徴について・・・・・・・４

＊　「兵庫県の地震活動」は月１回発行し、兵庫県内の地震活動状況をお知らせするとともに、社会的に関心の高い地震について適宜解説を行います。また、「一口メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。

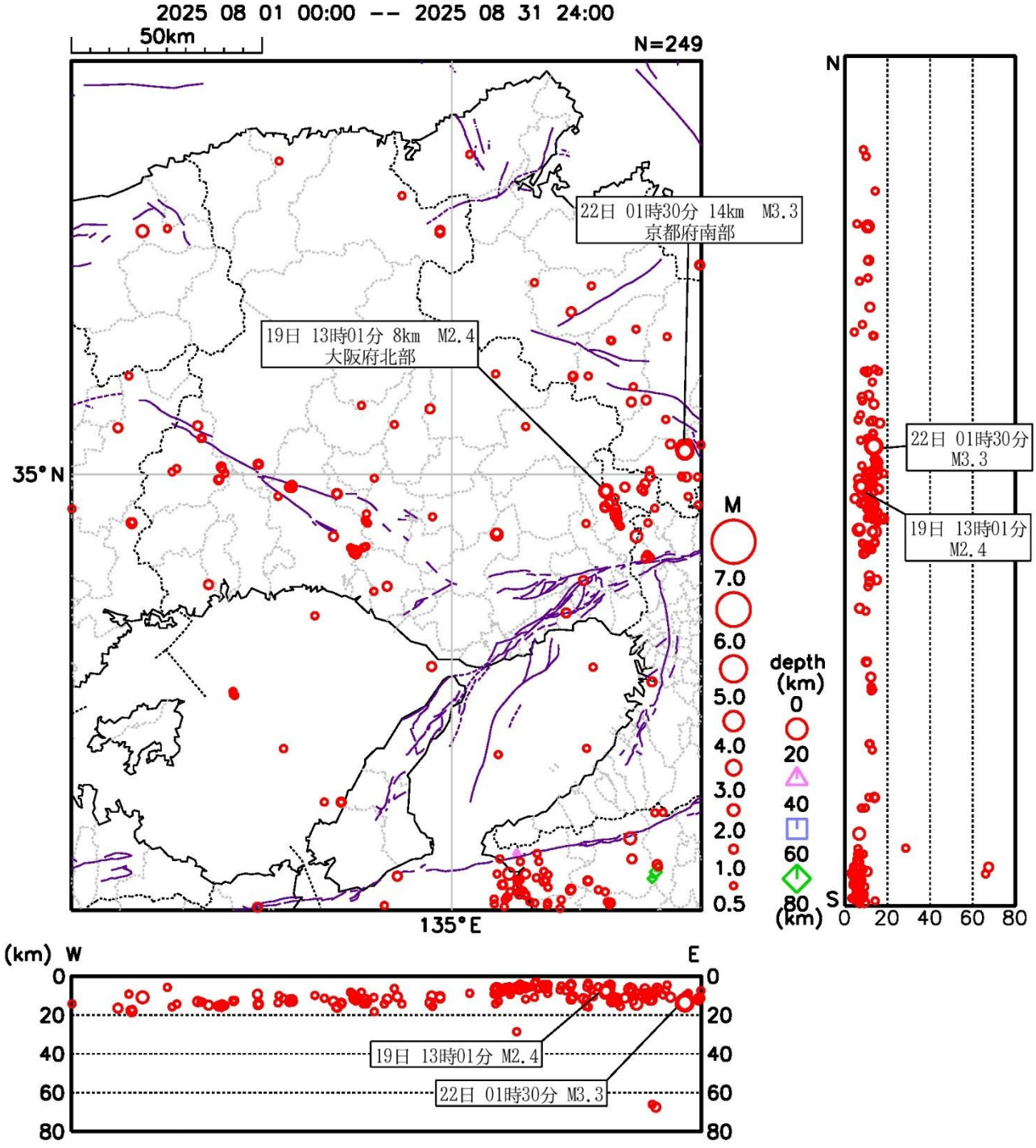
＊　この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

＊　本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

＊　また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

神 戸 地 方 気 象 台

震央分布図・断面図



左上：震央分布図　右上：東から見た断面図　左下：南から見た断面図
注）分布図の紫線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。

概　況

－－８月の概況－－

今期間、兵庫県内では震度１以上の地震を２回観測しました。

19 日 13 時 01 分　大阪府北部の地震（深さ８km、M2.4）により、三田市で震度１を観測したほか、大阪府、京都府で震度１を観測しました。

22 日 01 時 30 分　京都府南部の地震（深さ 14km、M3.3）により、三田市・丹波篠山市で震度１を観測したほか、京都府で震度２～１を観測しました。

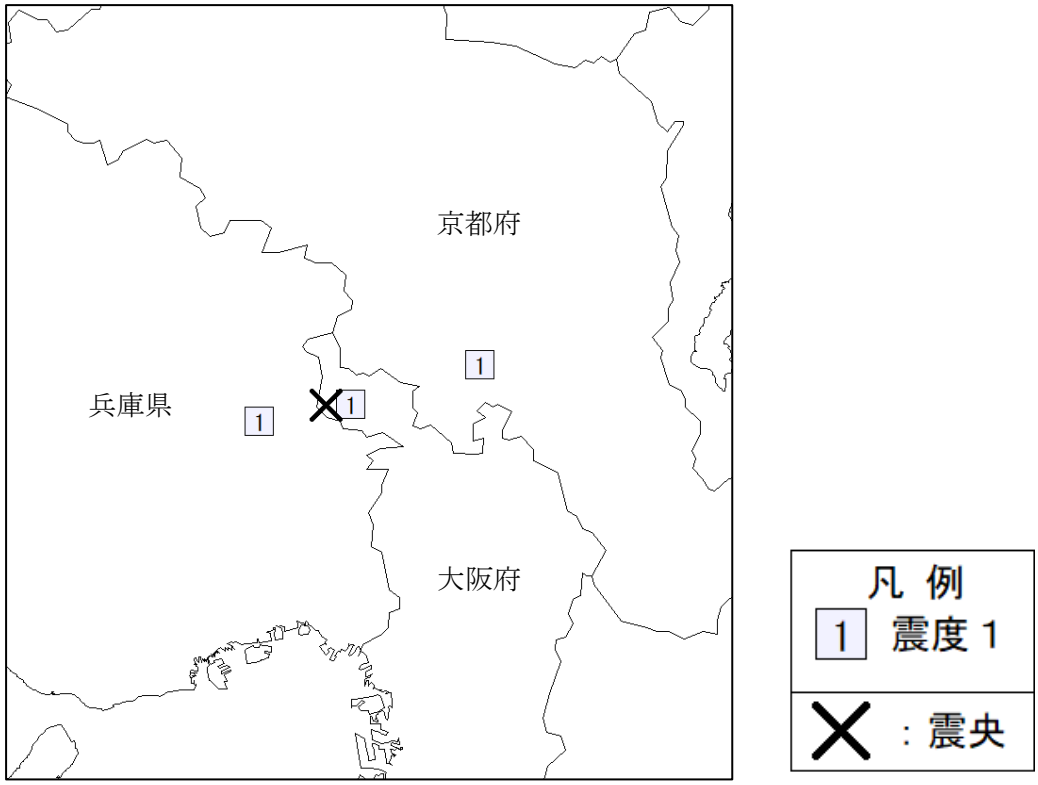
兵庫県で震度１以上を観測した地震一覧表

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	ﾏｸﾞﾆﾁｭｰﾄﾞ	全国最大震度
各地の震度（兵庫県内）						
8 月 19 日　13 時 01 分	大阪府北部	34゜58.0'	135゜21.7'	8 km	M2.4	震度 1
震度 1：三田市下里＊						
8 月 22 日　01 時 30 分	京都府南部	35゜02.7'	135゜32.8'	14km	M3.3	震度 2
震度 1：三田市下里＊,丹波篠山市北新町						

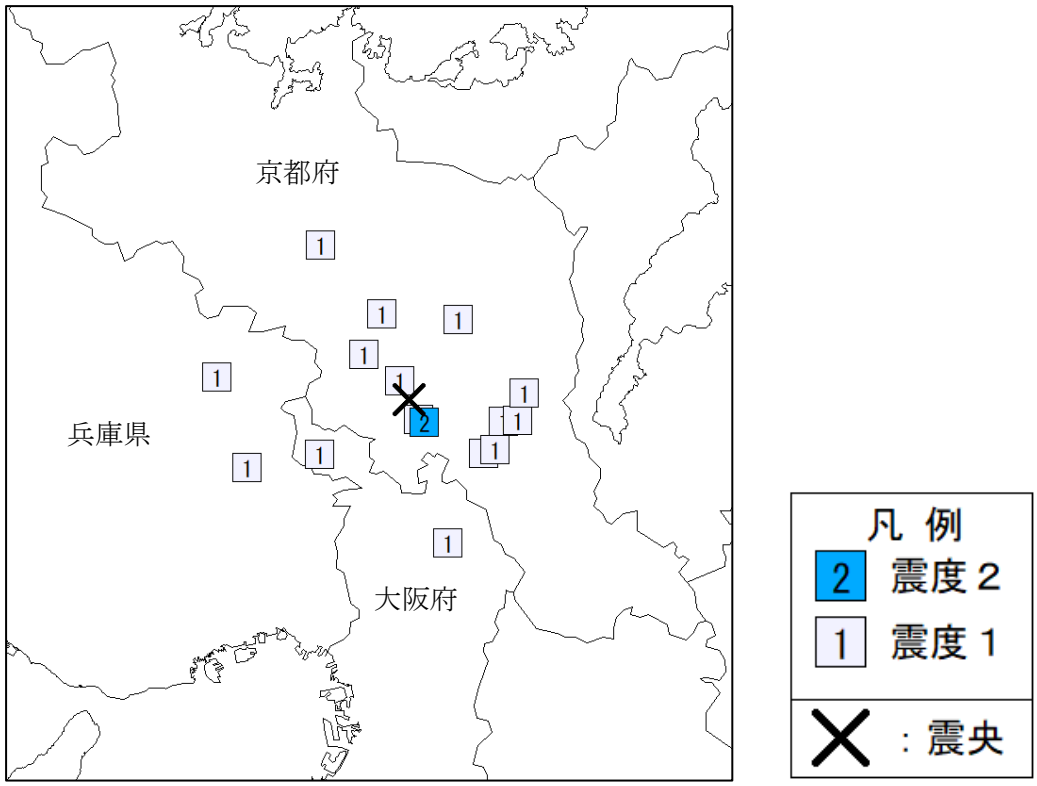
震源要素は、後日修正される場合があります。確定値は「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載されます。なお、＊印は気象庁以外の地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

兵庫県で震度１以上を観測した地震の震度分布図

８月 19 日 13 時 01 分に発生した、大阪府北部の地震の震度分布図（観測点震度）。



８月 22 日 01 時 30 分に発生した、京都府南部の地震の震度分布図（観測点震度）。



一口メモ

カムチャツカ半島付近の地震と遠地地震による津波の特徴について

カムチャツカ半島付近の地震

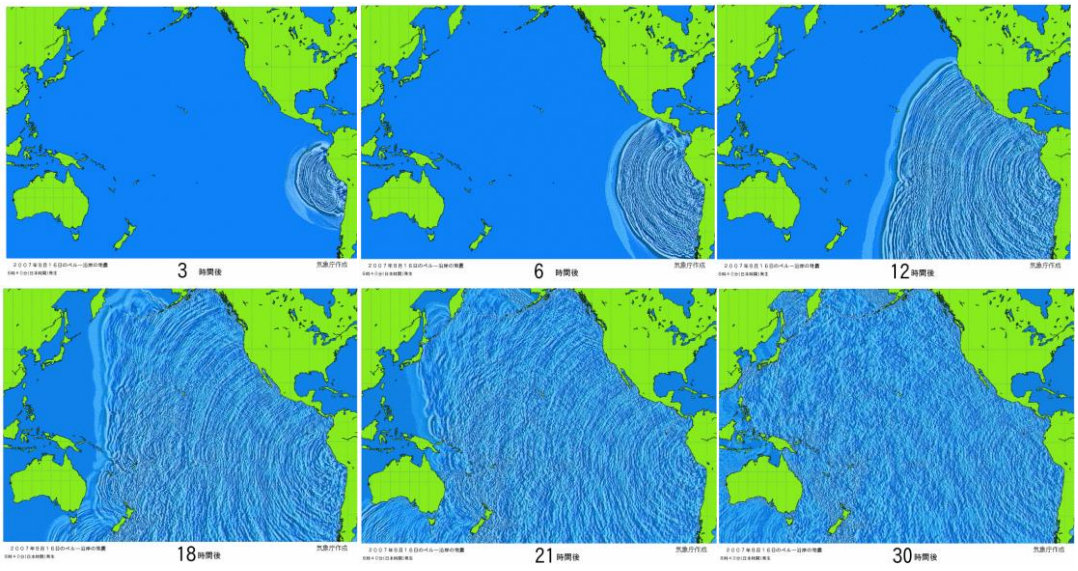
7月30日08時24分にロシア、カムチャツカ半島東方沖で Mw8.8（注１）の地震が発生しました。この地震により、岩手県の久慈港（注２）で 1.4m（速報値）など、太平洋沿岸を中心に北海道から沖縄県にかけて広い範囲で津波を観測しました。 兵庫県では、同日09時40分に兵庫県瀬戸内海沿岸と淡路島南部に津波注意報を発表し、翌日31日10時45分に津波注意報を解除しました。

（注１） 断層のずれの規模をもとにして計算したマグニチュード

（注２） 国土交通省港湾局の観測施設

遠地地震による津波の特徴

外国など日本から離れた場所で発生する地震（遠地地震という）によって津波が発生した場合、日本沿岸に津波が到達するにはある程度時間を要しますが、観測してから津波注意報を解除するまで１日程度やそれ以上時間がかかる場合が多いです。これは、遠い場所からやってくる津波は、途中の海底地形の影響を受けた津波や、陸地で反射してきた津波などが繰り返しやってくるなど複雑な動きをするためです。以下の画像は2007年８月16日にペルー沿岸で発生した地震（Mw8.0）による津波のアニメーションを一部抜粋したものです。最初の波が到達した後も、後続波がつぎつぎと日本に来襲する様子が見えます。



ペルー沿岸の地震による津波アニメーション（気象庁 HP より）

7月30日のカムチャツカ半島付近の地震では、兵庫県瀬戸内海沿岸と淡路島南部に発表されていた津波注意報が解除されるまでに１日以上要しました。遠地地震による津波の特徴を理解し、気象庁が発表する津波警報等が解除されるまでは、安全な場所から離れないでください。

▼関連リンク

気象庁ホームページ「令和７年７月 30 日 08 時 25 分頃のカムチャツカ半島付近の地震について」（報道発表資料第１報※）　※ホームページには第４報まであり
https://www.jma.go.jp/jma/press/2507/30a/202507301010.html

気象庁ホームページ「津波発生と伝播のしくみ」
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/jishin/tsunami/generation.html